つるせ西だより

富士見市★マスコットキャラクター ふわっぴー

～今月の特集～
みなさん、防災対策はできていますか？

FUJIMI★CITY 2022 50th ★ANNIVERSARY★

富士見市★市制施行50周年

第175号（9月号）2022. 9. 1
編集：鶴瀬西交流センターだより編集委員会
発行：富士見市立　鶴瀬西交流センター
〒354－0021　富士見市大字鶴馬3575－1
TEL:049-251-2791　FAX:049-255-9707

地域の百景 45

関沢小学校　グラウンドにて

ありがたい　スポーツのできる幸せ！

まだまだ残暑が厳しいなか、熱中症にも気を配り、水分をとりながらプレーを続ける。

グラウンドゴルフ　あさひクラブは、総勢25人（男性10人、女性15人）で、平均年齢は81.3歳。会員の多くは、足腰の痛みを患いながら、フレイルはご免と頑張っている。

「やった！ホールインワンだ」「○○さんがハイスコアを取ったよ」と、身体の痛みも忘れて会話は弾む。「おめでとう」の祝福も忘れない。お互いに運動のできる幸せを感じとっているようだ。

近年、健康寿命（元気で自立して日常生活を送ることのできる期間）が話題になっている。男性は72.6歳（平均寿命81.4歳）、女性は75.3歳（平均寿命87.5歳）で、健康寿命と平均寿命の差をいかに少なくできるかが課題だ。日ごろの運動がフレイルを防ぐ、大事な要因にもなるという。

（撮影・文／川上編集委員）

まちかどウォッチング

いたずらで賢いカラスたち

わが地域のゴミ収集日は月曜日（生ごみ）、水曜日（ビン・カンなど）、木曜日（生ごみ・プラスチック）であり、利用者が順番で集積所の管理をしています。その集積所に生ごみの日だけカラスがやってきて、道路にごみを散乱させ帰ってゆくことの繰り返しです。利用者すら集積日を忘れることがあるのに、カラスは必ずやってきます。カラスは群れで行動し、仲間同士のコミュニケーションを取っているそうです。ある研究によれば、鳴き声により仲間に状況を伝えているそうです。「カァーカァー」は食べ物があるぞ！、「カッカ、カッカ」は危険を知らせ、「クワック、クワック」は安全だよと教えているのです。カラスの視力はことのほか良いそうです。知力もイルカ同様に高く、人間でいうと7歳児程度の知能レベルと言われています。

どこでも起きている状況で黄色のネットが良いとの情報で交換してみましたが、なかなか解決しないようです。カラスと人間の知恵比べはどこまで続くのでしょうか。（堀口）